



2024.8.19

AtomOS 11.01.01 ファームウェアリリースノート

Shinobi II

インストール方法

アップデートをインストールする前に、Shinobi II を USB-C 電源アダプター（最小出力 10W）で主電源に接続または、満充電のバッテリーを使用することを推奨します。

ファームウェアのアップグレード中に Shinobi II の電源が切れないことが重要です。

- Atomos が提供するファームウェアをダウンロードし、ZIP ファイルを解凍します。
- ZIP ファイルに含まれるすべての .BIN ファイルを SD カードのルートディレクトリにコピーします（SD カードのフォーマット形式は、FAT32 および NTFS ファイルシステムに対応しています）。
- アップデートファイルの入った SD カードを Shinobi II の SD カードスロットに挿入します。
- 電源ボタンを短く押し、Shinobi II の電源を入れます。
- Atomos ロゴが表示され、数秒後に自動的にファームウェアアップデートが開始されます。
- ファームウェアのアップデートが完了すると、Shinobi II の再起動を促すメッセージが表示されます。
注意：再起動する前に、Shinobi II がアップデートを完了するまでに数秒の時間を空けてください。
- Shinobi II の電源ボタンを長押しして電源を切り、すぐに再起動してください。
- Shinobi II が再起動したら、メインメニューから info タブを選択します。そこで、バージョン番号がインストールしたいファームウェアと一致していることを確認してください。

注意：ファームウェア 11.01.00 が Shinobi II に正常にインストールされたら、カメラのファームウェアをカメラメーカーのサイトで提供されている最新版にアップデートすることを強くお勧めします。これは、Shinobi II でカメラコントロールを動作させるために重要です。

Shinobi II ユーザーマニュアル

Shinobi II の詳細や新機能については、オンライン・ユーザーマニュアル FAQ をご覧ください。リンクはこちら：

<https://support.atomos.com/hc/en-us/sections/10342290247823-Shinobi-II-User-Manual> (英語版)

<https://www.atomos-japan.com/wp-content/uploads/2024/08/05c56cf551fe1383c880179604e498f0.pdf> (日本語版)

対応カメラリスト

Shinobi II は、キヤノン EOS R&D シリーズ、パナソニック LUMIX G&S シリーズ、ソニーα シリーズのハイブリッド(フォト+ビデオ)カメラを USB-C 経由でコントロールするために設計されました。各カメラモデルのテストは継続して行っています。Atomos が完全にテストしたカメラの最新リストをご覧になりたい方は、以下のリンクをクリックしてください。

<https://www.atomos.com/camera-control/> (英語)

不具合修正と改善点

AtomOS 11.01.01 は、Shinobi II 発売後に発見された不具合に対処するためのホットフィックスアップデートです。

- カメラの録画ボタンからカメラの録画を開始した場合、モニターがカメラコントロールモードでなくても、Shinobi II の赤い録画インジケータが表示されるようになりました。
- 録画中に Shinobi II のカメラコントロールモードからモニターモードに切り替えると、内蔵カメラの録画が停止する問題を解決しました。
- パナソニックのカメラに接続している場合、カメラコントロールモードからモニターモードに切り替えると、Shinobi II の録画トリガーボタンが選択できなくなる問題を解決しました。
- ソニー製ミラーレス一眼カメラと Shinobi II を接続した場合、画面左上のグレーのカムオーバーレイボタンを削除しました。このボタンでカメラの LCD オーバーレイをオンにするのは、Shinobi II と Z CAM E2 カメラを組み合わせる場合のみ可能なので、他のメーカーのカメラと使用する場合は非表示にしました。

今後のリリースで解決される予定の既知の制限事項

- FX3 や FX6 などのソニー製カメラに内蔵された HDMI タイムコードが、Shinobi II の TC Display ウィンドウに正しく表示されない場合があります。